

## 中2英語 探究スキルラーニング

「大切なもの」を見せて、伝えて、  
共感を呼ぼう！



Lesson Number	Date	Task
1	6/29(木)4限	・授業ガイダンス ・先輩のお手本を見てみよう。 ・何を紹介するか？プレストしよう！！
2	6/30(金)5限	・紹介する「もの」を確定！ ・英語で理由・具体的なエピソードや場面を <u>セルフライティング</u> ！！(5W1Hや接続詞を活用)
3	7/3(月)5限	・引き続き、 <u>セルフライティング</u> 。
4	7/3(月)6限	・ <u>セルフライティング</u> 最終！ ・プレゼン練習に入りたい！！
5	7/4(火)2限	・プレゼン練習最終！Are you ready?
6	7/5(水)2限	発表します！
7	7/6(木)4限	発表します！（予備日）・自己評価など

Class: A / B (    ) No,(    ) Name: \_\_\_\_\_

## 【目標】

- ①自分の「大切なもの」について英語でシェアする。
- ②自分の発表で、周囲からの共感を得る。

・「大切なもの」は原則、持参できるもの。(X 読書 ○好きな本)

・大きすぎて持ってこれない場合は写真でもOK。(ピアノなど)

・本番は「英語でのスピーチ形式」

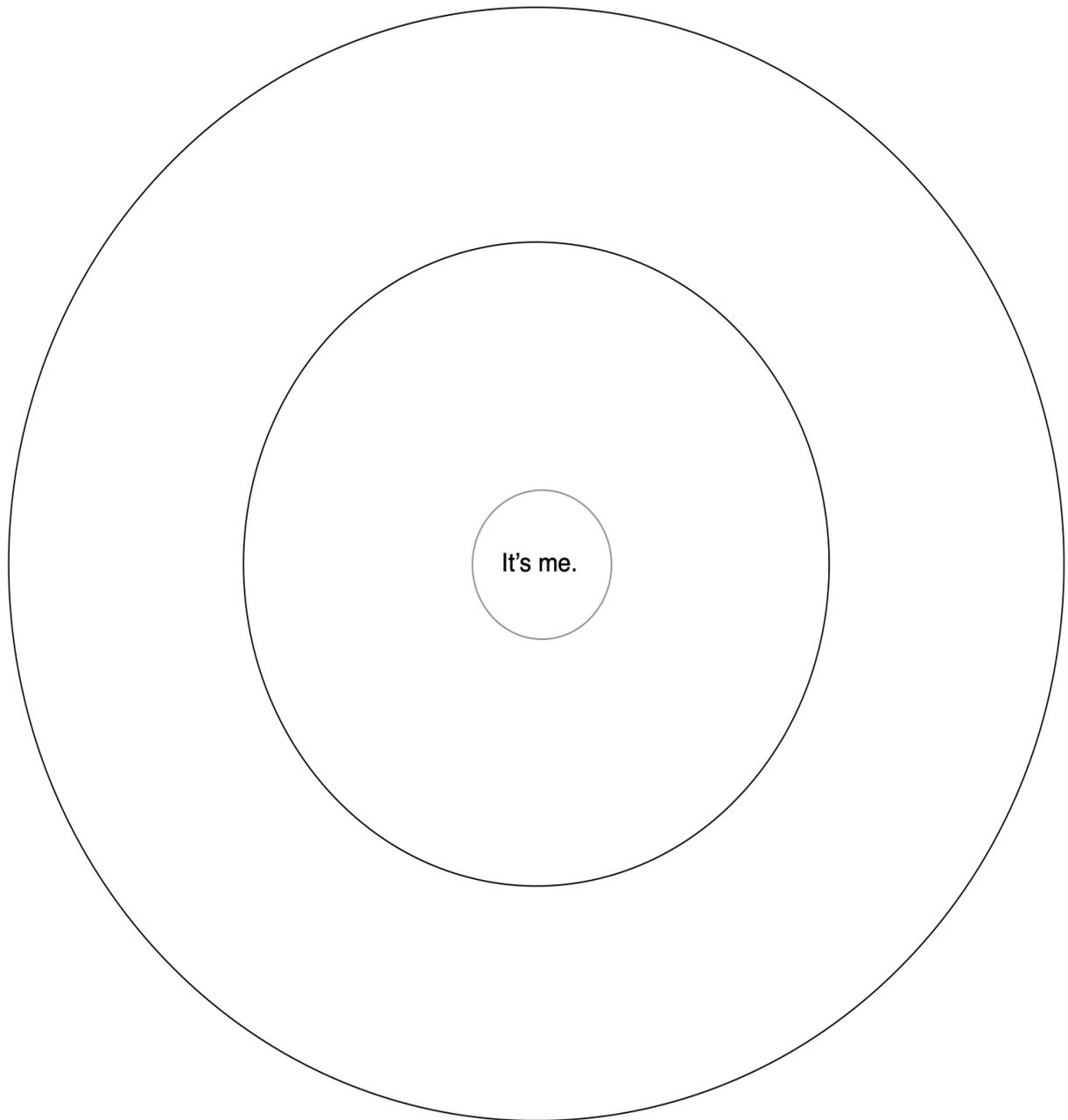
・暗唱です。(メモやiPadは持たない)

## 【ルーブリック】

タグ	観点(到達目標)	A	B	C
8	ものごとを筋道立てて考えることができる	①大切なものの紹介と理由づけがある。(主張部分) ②学習した英語の接続詞を使い、Experience(体験),Explanation(説明)を具体化ができています。 ③理由づけとExperience(体験),Explanation(説明)に関連性があり、主張を説得する材料になっている。	①大切なものの紹介と理由づけがある。(主張部分) ②学習した英語の接続詞を使い、Experience(体験),Explanation(説明)を具体化ができています。 ③理由づけとExperience(体験),Explanation(説明)に <b>関連性がなく</b> 、主張を説得する材料に <b>なっていない</b> 。	①大切なものの紹介と理由づけがある。(主張部分) ②学習した英語の接続詞を使い、Experience(体験),Explanation(説明)を具体化が <b>できていない</b> 。 ③理由づけとExperience(体験),Explanation(説明)に <b>関連性がなく</b> 、主張を説得する材料に <b>なっていない</b> 。
16	成果物を使って共感を得る発表をすることができる	【発展レベル】 「Z」や「の」の字を意識して、視線を聴衆全体に配り、きちんと声が届いている。	【標準レベル】 聴衆の方を向いて、きちんと声が届いている。	聴衆の方を向けず、聴衆まできちんと声が届いていない。

【ブレストしよう！！】

「自分と」「好き」を繋ぐ「大切なもの」って・・・？





5W1Hで「体験(experience)・説明(explanation)」を示す！！

<p>③ How to 使い方</p>	<p>「使う」( ) this / these  「買った」( ) this / these  「聞く」( to ) this / these  「見る」( ) this / these  「読む」( ) this / these  「身に着ける」I'm ( ) this / these  「 」( )this / these</p>
<p>④ Where どこで?</p>	<p>「～で」( ) 場所  「～の中で」( ) 場所</p>
<p>⑤ When いつ?</p>	<p>「自分が○歳の時/ 幼い時」( ) I was ( )years old / little  「自分が○○したい時」( ) I want to ( )  「自分が○○する時」( ) I ( )  「学校に行く時」( ) I ( ) to school  「○年前」( ) years ( ),  「私が青翔開智に入学する前」( ) I entered Seishokaichi  「私が青翔開智に入学した後」( ) I entered Seishokaichi</p>
<p>⑥ Who 誰が/ 誰から?</p>	<p>「自分で買った」( )( ) this / these  「他者に買ってもらった」( )( ) me this/these  「他者にもらった」( )( ) me this/these</p>

英文組み合わせパターン:

③+④

「どこ」でこれ(ら)を「使う・買った・聞く・見る・読む・身に着ける」  
または、

③+⑤

「いつ」これ(ら)を「使う・買った・聞く・見る・読む・身に着ける」

③+④+⑤ でもOK!

「どこ」でこれ(ら)を「使う・買った・聞く・見る・読む・身に着ける」それは「いつ」かと言  
いますと……。

⑤+⑥でもOK!

「誰が」「いつ」手に入れたのか、を示す!

自分に合う英文組み合わせパターンで、「体験(experience)・説明  
(explanation)」を書き出してみよう!

---

---

---

---

---

---

---

---

## 【番外編:より良いプレゼンにする秘策】

主張は「始まり」と「終わり」を示す合図。

例:

Hello, this is my favorite book.

(こんにちは、これは私の大好きな本です。)

**This book is so memorable for me because it connects me and one of my students.**

(この本は私にとってとても思い出深いものです。なぜなら、私と1人の生徒を繋ぐものだからです。)

I sometimes read this book at home when I have free time.

(私は時々、家で時間がある時にこの本を読みます。)

About 3 years ago, Mr. Shimazu from Taktopia gave me this book.

(3年ほど前、タクトピアの嶋津さんがこの本をくれました。)

When I read this book, I always remember her and the English camp we experienced.

(この本を読むと、私はいつも彼女と、一緒に参加したイングリッシュキャンプのことを思い出します。)

She was so shy and not good at speaking English, but finally, she asked global students “What color do you like?”, and gave them some origami in the colors they liked.

(彼女はとてもシャイで、英語も上手には話せませんでした。しかしキャンプの最終日、彼女は海外大学生に「好きな色は何?」と聞き、その色の折り紙をあげたのです。)

I was really impressed. ※It made me happy. It made me proud.でもOK

(この出来事には、本当に感動させられました。)

In conclusion, **this book is so memorable for me because it connects me and one of my students.**

(最後に、この本は私にとってとても思い出深いものです。なぜなら、私と1人の生徒を繋ぐものだからです。)

